

平成 23 年（2011 年） 2 月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書（１日目）

平成 23 年 2 月 21 日（月）

割当時間(答弁を除く)

{	自民・無所属連合	80 分
{	公 明 党	45 分

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	永 山 盛 廣 (自民・無所属 連合)	施政方針につ いて	(1) 企画行政について 翁長市長のこれまでの10年の実績は、市民だれもが認めるところである。牧志・安里地区再開発事業、真嘉比・古島地区区画整理事業及び新総合庁舎などへの取り組みは特筆されるものだと考えるが、市長は、この10年を総括し、次の市制施行100年を見据え、どのようなまちづくりに取り組む考えか、総合的な観点からまちづくりへの思いを伺う (2) 牧志・安里地区市街地再開発事業について ① 牧志・安里地区市街地再開発事業において、翁長市政の前と後でどのように事業が進められ、完成の運びとなったか ② 牧志・安里地区市街地再開発事業のにぎわいのある親水空間の創出とシンボルシーサーの設置について伺う (3) 真嘉比・古島地区区画整理事業について 施政方針において「真嘉比・古島地区区画整理事業も完了の見通しが見えてきた」とあるが、翁長市長就任（平成12年）以前と就任後の事業費について、国・県補助を除いて一般財源と市債を含め市で投入した予算はどうなっているか また、事業の進捗状況及び完了見通しについて伺う (4) 巨人軍キャンプ誘致について 巨人軍キャンプ開催までの受け入れ準備と来年以降も継続して同キャンプを実施してもらうため、どのように考えるか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(5) 教育行政について 教育は、「国家 100 年の大計」であり、明日を担う子どもたちのために、より良い環境を確保することは教育行政の本旨の一つであると考えているが、現在教育委員会が進めている「那覇市立学校適正配置計画（統合・分離）素案」について、その目的と概要を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 23 年 2 月 21 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	久 高 将 光 (自民・無所属 連合)	1 平成 23 年度 一般会計当初 予算について 2 国民健康保 険行政につい て 3 観光行政に ついて 4 交通行政に ついて	平成23年度当初予算編成に当たっての基本的な考え方について (1) 平成23年度当初予算の特徴と重点事業は何か伺う (2) 今後の財政見通しはどうなっているか伺う (1) 本市国保の財政状況について伺う (2) 前期高齢者財政調整制度に関する取り組みと国の対応について伺う リーディング産業である観光振興の取り組みについて (1) 観光振興に向けた具体的な取り組みについて、現状と今後の課題を伺う (2) 観光資源のひとつとして文化財の有効活用が求められる。多くの観光客でにぎわう首里城を中心とした文化財の整備と取り組みについて伺う 昨年度策定した那覇市交通基本計画の中で導入を位置づけた「モデル性の高い基幹的公共交通」の導入について (1) 現在、導入に向けた作業を実施中とのことであるが、「モデル性の高い基幹的公共交通」とはどのようなイメージの交通機関か。また、これまでにどのように検討され、現在の進捗状況はどうなっているか伺う (2) 「モデル性の高い基幹的公共交通」の導入は、今後どのように進めていこうとしているのか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 導入時、定時制を保たせるためには、バスレーンの拡充が必要になるとのことだが、沿線市民の合意形成はどのように考えているか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 23 年 2 月 21 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	高 良 正 幸 (自民・無所属 連合)	1 環境行政について 2 水道行政について 3 福祉行政について 4 教育行政について	エコマール那覇リサイクル棟が 4 月 1 日から供用開始されるが、以下について伺う (1) 本市のごみ問題解決の成果によるベトナムでの支援活動について (2) 今後の対外国支援の取り組み予定について (1) 水道料金の値下げについて伺う ① 値下げの概要について ア 値下げの規模、改定率、一般家庭で安くなる額 イ 改定の特徴 ウ 実施時期、期間 ② 値下げをする要因 ③ 値下げするより耐震化などの施設整備に回すべきではないか (2) 水道施設の更新・耐震化について伺う ① 真嘉比・古島第二土地区画整理地区と国道 507 号線の配水管布設替工事について ② 配水系統の中ブロック化について 災害時要援護者名簿の民生委員への提供について伺う (1) 災害時要援護者名簿作成の目的と名簿に登録する対象者について (2) 民生委員の定数確保について 牧志駅前ほしぞら公民館・図書館について伺う (1) 他の公民館・図書館との面積の比較 (2) 商業複合施設内での新公民館・図書館の特徴

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 子育て支援 について	(3) 新プラネタリウムの基本コンセプト (4) 旧プラネタリウムとの比較 (1) 放課後児童クラブの学校内への整備推進 について (2) 児童クラブに対する家賃等補助について (3) 補助を受けていない児童クラブが、補助を 受けられない理由と、今後の対策について 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、 関係部長

代表質問（１日目） 平成 23 年 2 月 21 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	安慶田 光 男 (自民・無所属 連合)	1 いい暮らし より 楽しい 暮らしにつ いて 2 協働のまち づくりにつ いて 3 夢を育む行 政について 4 教育行政に ついて	「いい暮らしより 楽しい暮らしを」の理念に 込める、市長の思いの真意について伺う (1) 「那覇市協働によるまちづくり推進基金」 の内容と積立額は幾らか、またその活用方法 について伺う。具体的な例を上げて説明を求 める (2) 協働大使の現状はいかほどで、最終的に何 人程度を目標としているか。また「協働大使 活動支援センター」は、どのような目的で設 置するのか。その機能と支援の内容はどのよ うなものか (3) 平成 22 年度から実施している「小学校区 コミュニティモデル事業」について、その進 捗状況と平成 23 年度の予定を伺う (1) 陸上競技場兼サッカー場整備について、市 長の思いを伺う (2) 現在の整備スケジュールはどのように考 えているのか (3) 沖縄県との連携はどうなっているのか (1) 小中一貫教育を導入することにより、具体 的にどのようなことが期待できるか伺う (2) 本市全小中一貫教育で共通して取り組む ことはどのようなことか (3) 小中一貫教育を導入するには、教員免許状 の関係があるが、小中学校教員で交換授業は 可能か

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 「抑止力は 方便」について	(4) 全市小中一貫教育の導入に当たっては、分離型と併設型とを併用するとあるが、それぞれのメリット、デメリットについて伺う (5) 小中一貫教育の導入スケジュールと、小中一貫教育校のグループ分け案について伺う 鳩山前首相の「抑止力は方便」発言について市長の見解を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（１日目） 平成 23 年 2 月 21 日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	野 原 嘉 孝 (公 明 党)	1 普天間基地の移設問題について 2 協働によるまちづくりにについて 3 保健行政について	民主党政権が県民の意思を無視した「日米合意」で、普天間の移設先を辺野古に回帰してより8カ月余、昨年4月の県民大会、11月の県知事選でも普天間の県外・国外移設は、県民の総意であることが明確に示された しかし、菅政権の閣僚間では「アメ」と「ムチ」の「リンク論」が交錯する閣内不一致の様相を呈し、先日は鳩山前総理の「海兵隊駐留の理由とした『抑止論』は、『方便』であった」との発言が飛び出した。あまりにも無責任な発言に、怒りを乗り越してあきれられるばかりである 菅政権の対応と鳩山発言に対して市長の見解を伺う (1) 協働大使の定義と現在の状況（団体数、人数、活動内容）を伺う (2) 地域の課題解決へ向けてさまざまな活動をサポートするために新年度より「協働大使活動支援センター」を設置し、「那覇市協働によるまちづくり推進基金」が創設されるがどのような内容になるのか（目的と概要、基金の額、活用の要件と方法等） (3) 民生委員・児童委員の現状と災害時要援護者の情報共有に関する内容について伺う (1) 子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチンの公費助成が新年度より実施されるが、どのような内容になるのか（国・県・市・個人の負担割合、実施の方法等） (2) がん検診の受診状況、そのうち女性のクーポン券の利用状況はどうなっているか (3) 特定健診と保健指導の状況と今後の課題について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 障害年金について	(1) 障害年金受給者の状況 (2) 障がい者に障害者手帳を交付する際、障害年金の案内をどのようにしているか伺う
		5 子育て支援について	(1) 児童クラブの状況（件数、設置場所）と支援事業の内容を伺う (2) 放課後子ども教室事業の目的と内容、実施状況を伺う
		6 学校の統廃合について	(1) 学校の「適正規模」とは何か、どのような経緯で決められたのか、またその根拠を伺う (2) 久茂地小学校と前島小学校の統廃合に関して、今後のスケジュールはどうなっているか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（1日目） 平成23年2月21日(月)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	喜舎場 盛 三 (公 明 党)	1 消防行政について	(1) 消防広域化について ① 県が作成した「沖縄県消防広域化推進計画」に基づき、平成22年4月1日に県内41市町村による「沖縄県消防広域化等研究協議会」が設立されているが、その協議の進捗状況を伺う ② 次年度以降設置が予定されている「沖縄県消防広域化推進協議会」へ既に不参加を表明している自治体があるが、その理由を伺う ③ 本市は同推進協議会への参加を予定しているのか ④ 消防の広域化の意義と課題を伺う (2) 本市は以前から緊急車両の入れない住宅密集地帯が多く存在し、また近年建築物が高層化・大規模化して人が多数宿泊するホテルも急増している。また住民の世帯の構成も災害弱者単独の世帯も増えてきている そのような本市で、大規模な地震や津波などの自然災害・大火災が発生した場合、想定しにくい事態が発生すると思うが、対策はとっているのか伺う (3) 昨年中国の上海での高層ビル火災で多くの犠牲者が出たが、本市においても高層ビルが増える状況にある。対策は万全か伺う
		2 発達障がい者・児支援について	(1) 平成23年度に実施する発達支援モデル事業の概要を伺う (2) 平成22年度に実施された発達障がい者・児支援コーディネーター事業で浮かび上がってきた課題を伺う (3) 乳幼児期・就学前・小中学校・高校生以降のそれぞれのライフステージでどのような発達障がい支援が行われているか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 DVについて 4 教育行政について	(1) 本市におけるDV被害者の実態そして課題は何か伺う (2) 平成 20 年に「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（DV防止法）」が改正され、市町村は基本計画の策定に努めなければならないが、基本計画は策定されているのか伺う (3) DV対策意識啓発事業の概要を伺う (1) 以前、学校の子どもたちの安心・安全のためのスクールガード事業が実施されていたが、その実施された状況と効果を伺う (2) 本市独自の那覇市学校安心・安全支援員派遣事業が平成 23 年度から実施予定であるが、その支援員の業務にプールの衛生安全管理業務を加えるよう、昨年 12 月定例会で提案があったがどうなったのか伺う (3) 本市の学校における「節水器具設置事業」については、昨年 12 月定例会の答弁では平成 23 年度から平成 25 年度までの 3 年計画とあったが、それが 23 年度完全実施、しかも幼稚園まで実施されることになった。その理由を伺う (4) 国は平成 23 年度に小学校 1 年生の学級編制の標準を 40 人から 35 人に引き下げる予定であるが、既に少人数学級が実施されている本市においてはどのようなメリットがあるか伺う
		5 保育行政について	(1) 現在認可外保育施設に対して実施している本市の助成事業を伺う (2) 同助成事業は平成 13 年度と比較して平成 22 年度はどのくらい伸びているのか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 平成 23 年度に新たに認可外保育施設に対して実施する事業の内容を伺う (4) 那覇市保育所入所待機児童対策特別事業の認可外保育施設改善の事業概要を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長